



(特集) アルツハイマー型認知症、節分
発行責任者：日高 誠
<http://www.health-kikaku.co.jp/>



特集 アルツハイマー型認知症

認知症とは、脳の機能が低下し、日常や社会での生活に支障が出る状態です。年齢とともに有病率は上昇し、2025年には高齢者の約20%（約700万人）が認知症になると推定されています。

認知症は原因によっていくつかの種類に分けられ、中でもアルツハイマー型は、最も高い割合（50～70%）を占めます。

アルツハイマー型認知症	
特徴	脳内に特定のタンパク質が蓄積することで、神経細胞が死滅・萎縮する 10年程度の時間をかけて、ゆっくりと進行する 徐々に日常生活が困難となり、最終的に要介護状態となる
診断	問診（家族からの聞き取りも含む）、認知機能テスト 画像検査（頭部MRI、CT）、脳血流検査、脳波検査など ⇒他の疾患による可能性を除外していくことで、絞り込んでいく
症状	
初期	★見守り程度のサポートで、日常生活を維持できる ・最近のことを忘れやすい（同じことを何度も言う、置き忘れなど） ・要領が悪くなる（今までできていた家事に時間がかかるなど） ・感情・性格の変化（趣味や物事に関心が無くなる、怒りっぽくなるなど）
中期	★日常生活に支障があり、家族の介助や介護サービスが必要 ・1時間前にあったことを覚えていない（指摘されても思い出せない） ・自分がどこにいるのか分からなくなる（道に迷う、外出先での不安感など） ・今までできていた家事ができなくなる（家電の使い方が分からないなど）
末期	★日常生活のすべてにおいて、介護が必要になる ・身近な人を認識できなくなる（家族、親しい友人など） ・家の中でも迷ってしまう（トイレ、お風呂の場所が分からないなど） ⇒最終的に会話や、体を動かすことができない状態になる

アルツハイマー型認知症と診断されると、薬物治療が行われる場合があります。薬物治療によって脳の機能を元に戻すことはできませんが、認知症の進行を緩やかにする効果があり、早期に治療を開始して今までの生活をできる限り維持することを目標とします。

認知症治療薬	特徴
アリセプト (ドネペジル)	軽度から高度の認知症まで、幅広く使用される アルツハイマー型以外の認知症にも適応がある
レミニール (ガラタミン)	アリセプトと同等の効果がある 1日2回の服用が必要（他の治療薬は1日1回）
イクセロン リバスタッチ (リバスタチグミン)	認知症治療薬の中で、唯一の貼り薬 薬が飲めなかったり、拒否したりする場合の選択肢となる 貼った部位に、かぶれ・かゆみの副作用が出やすい
メマリー (メマンチン)	中等度以上の認知症に使用される 作用機序が異なるため、上記の治療薬と併用が可能

認知症治療薬は副作用（吐き気、下痢、興奮など）が出やすいため、少量から開始して徐々に増量します。認知症に伴う症状（イライラ、不眠など）がある場合、抗精神病薬や漢方薬などが使用されることもあります。

認知症について相談できる機関の一つに「地域包括支援センター」があり、医療や介護の相談に応じて、サービスや制度の利用に繋がる支援が行われています。厚生労働省や市町村のホームページなどから、地域包括支援センターや対応機関の場所を調べることができます。自身だけでなく家族のことも、心配や不安があれば早めの相談をお勧めします。（さくらんぼ薬局 吉澤）

今月の小ネタ



節分



節分とは、災害や病・飢餓などの悪い事を鬼の仕業と考え、豆を撒いて鬼を追い払うことで無病息災を願う行事です。豆を用いるのには、魔を滅する（魔滅＝まめ）と考えられてきたからです。豆まき以外にも、魔除けや幸運を招くための風習が他にもあります。

かしら 糀餅は、いわしの頭を焼いて、糀の小枝に刺して作ります。臭いが強いものや尖ったものには魔除けや厄払いに効果があるとされ、玄関の戸口に掲げられてきました。
まほうま 恵方巻きの起源については諸説ありますが、恵方に向かってことを行えば吉とされていることから、「福を呼び込む」・「縁起を担ぐ」ため始まった風習と考えられています。

2023年の節分は2月3日ですが、周期的に2日や4日に変わることもあるので、カレンダーで確認してください。（すみれ薬局 折原）

いちご薬局 かりん薬局 すみれ薬局
つくし薬局 さくらんぼ薬局 いちご薬局北店